

情報科学研究科セミナー(第8回) の開催について/The 8th IS-Seminar(2/3)

For the information in English, please see the bottom of this message.

平成27年 1月15日

関係者各位

情報科学研究科長

情報科学研究科セミナー（第8回）の開催について

来る2月3日（火）に、下記のとおり情報科学研究科セミナーを開催します。

つきましては、多数の皆様にご参加いただきたく、セミナーの案内を申し上げます。本セミナーに関しましては、参加申し込み・予約などは必要ございませんので、直接、会場にお越しくださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成27年2月3日（火）13:30～15:00
2. 場 所 情報科学研究科講義棟 大講義室
3. 講演題目 ウェアラブル・ユビキタスデバイスによる体験の
センシング・記録・共有
4. 講演者 名古屋大学大学院情報科学研究科 社会システム情報学専攻
教授 間瀬 健二（ませ けんじ）氏
5. 講演要旨

各種センサの小型化によりウェアラブル・ユビキタスな環境で日常生活、技能、スポーツなどの記録が可能になっている。記録されたデータは、人間行動の分析、要約あるいは共有を可能にし、ヘルスケア、技能訓練、スポーツ科学などへの応用に活用できる。本セミナーでは3つのトピックを紹介する。最初のトピックは、体圧分布を常時計測できるベッドシートと呼吸量計測を可能とするスマー

ト織物である。次に、カメラとモーションセンサを使ったものづくり技能コーチング支援システムを紹介する。最後に、スポーツの自由な鑑賞と振り返りを支援する多視点視聴ビューワを紹介する。これらを例に、記録された体験や行動をコミュニケーションのメディアとして活用する方法について議論する。

6. 講演者略歴

1979年3月名古屋大学工学部 電気学科卒業
1981年3月名古屋大学工学研究科博士課程前期課程（修士） 情報工学専攻修了
1981年4月日本電信電話公社（現 NTT）入社横須賀電気通信研究所配属
1988年1月-1989年1月 米国 MIT メディア研究所客員研究員
1992年6月:博士（工学）号取得(名古屋大学)
1995年3月（株）国際電気通信基礎技術研究所(ATR)研究室長
2002年8月名古屋大学情報連携基盤センター 教授
2009年4月名古屋大学情報連携統轄本部情報戦略室教授
2009年8月名古屋大学大学院情報科学研究科社会システム情報学専攻 教授

7. 担当教員 情報科学研究科 准教授 吉高 淳夫（内線：1230）

8. 問合せ先 共通事務管理課 共通事務第二係 古田（内線：1157）

We would like to inform you about the 8th IS-Seminar as follows.

DATE: February 3rd, 2015 13:30-15 : 00

PLACE: IS Lecture Hall

SUBJECT: "Wearable and Ubiquitous Sensing and Life-logging for
Experience Sharing"

SPEAKER: Kenji Mase, Professor, Department of Social Information
Systems, Graduate School of Information Science, Nagoya
University

SPEECH: Japanese

REFERENCE: Secretarial Service Section ◆ (E-mail: is-secr)
